



六中だより 10月号



学校の花 マリゴールド
花言葉「健康」

開校45年目

〒352-0023 埼玉県新座市堀ノ内3-11-1

TEL 048-478-2764 FAX 048-482-0136

HP <http://www.c-niiza.ed.jp/j-dairoku> 全生徒数:699名



「実りの秋」へ着々と

—— 六中史上最響の合唱コンクールを終えて

校長 影山 葉子

「史上最響」をスローガンに、今年度の合唱コンクールが先月の21日に行われました。御参観くださった保護者の皆様、ありがとうございました。御来賓の皆様からは「どのクラスも素晴らしい。」「甲乙つけられないですね。」「聴く態度も立派です。」と、口々にお褒めの言葉を頂戴して、私は、六中学生の子供たちのことを心から頼もしく思いました。

毎年、六中の合唱コンクールは素晴らしい、と聞いています。もちろん、かつて私が六中で学級担任をもっていた時も、六中学生の頑張りはものすごかったです。しかし、その一方で、合唱を仕上げるまでのクラスの中でのいざごぎはたくさんありました。「声が小さい。」「練習中にふざける。」「朝練に来ない。」「……等々。その度に、実行委員やパートリーダーが悩んだり、迷ったり、時には担任の私と話し合ったりして、本番のステージに臨んだのでした。それは今も同様で、各クラスの取組の中で、大なり小なり、困った事態は起こったようです。担任の先生方の職員室での会話や学級通信、教室にある掲示物などから察して……。

しかし、クラスでの練習を重ねながら、そ

れら乗り越えて、どのクラスも「クラス史上最響」を実現させました。六中生、さすがです。だから、私は、六中としても「史上最響」、と言っても過言ではないな、と思いました。

今回の合唱コンクールを経て、六中学生のもつ力に、ますます可能性を実感し、「次はどんな姿を見せてくれるのだろう。」と期待感が高まっています。折しも、これからは実りの秋を迎えます。2年生が1年生と共に取り組む部活動の新人体育大会、3年生は自身の進路選択、そして合唱コンクールと並んで六中の伝統的な学校行事とされている体育祭……、と秋が深まると共に、六中学生の活躍の場(3年生は正念場!)が待っています、仲間と、そして先生方と共に頑張りましょう。

学校運営協議会にて授業参観を行いました。

9月11日に第2回の学校運営協議会を開催しました。今回は協議の他に、授業参観も実施しました。

授業中の各教室や体育館を回って、グループ活動やタブレットを駆使した学習の様子などを御覧になっていただき、頑張っている六中生を評価していただきました。また、挨拶についてもお褒めの言葉を頂戴しました。ありがとうございました。



食育インフォメーション
だより。

10月号

「実りの秋」と言えば、先月は、梨やりんごといった季節を感じさせる果物が給食にも登場し、六中学生のビタミンCの摂取に一役買いました。教室を回って見てみると、果物好きの生徒が多いようで、安心しました。梨は今旬の最盛期、そして、りんごはこれからますますおいしくなります。これからも、梨やりんごの他にも、こういった旬のものが給食で提供されるので、季節の味を楽しんで、味わって欲しいな、と思っています。そして、梨やりんごを750個にくし形に切って皮をむいて、食べやすく提供してくださった調理員さんの労力にも感謝したいものです。